

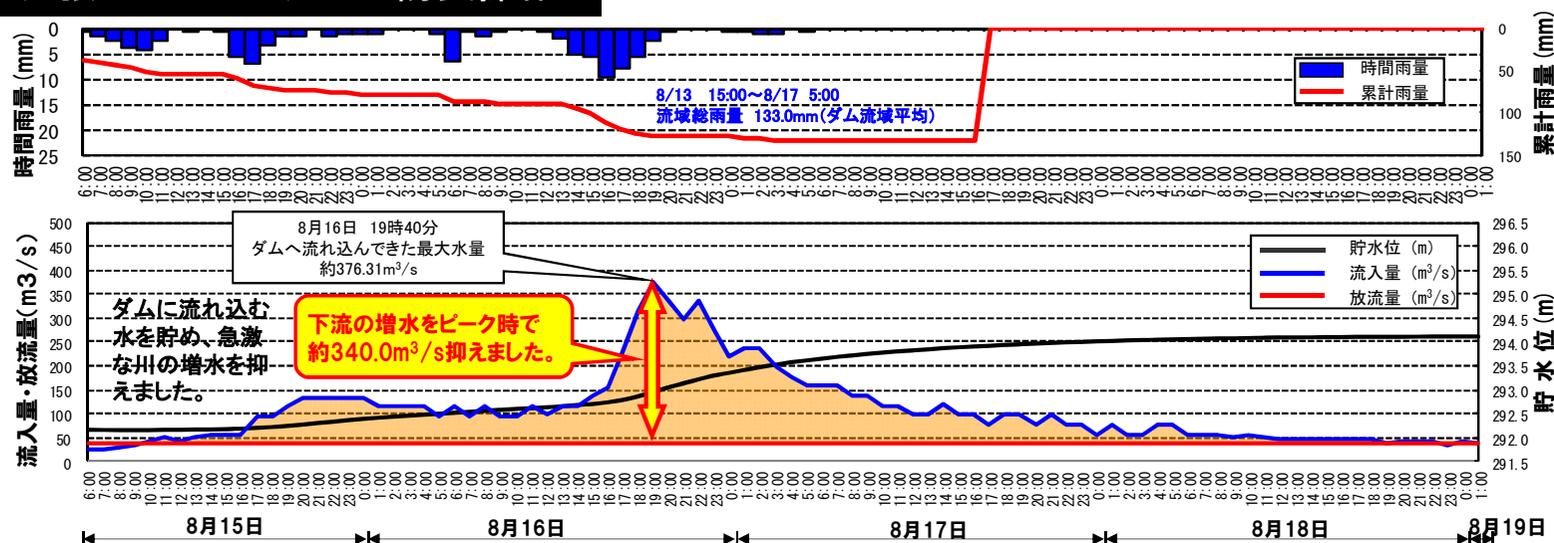
# ダム整備が効果を発揮(北海道 夕張スーパーパロダム)(国管理)

- 平成30年8月13日から大雨による出水により、夕張スーパーパロダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測しました。
  - このため、夕張スーパーパロダムでは、15日10時から19日1時までに、約2,348万 $m^3$ (札幌ドーム約14.9杯分)の水を一時的にダムに貯留することで、下流河川の水位低減を図り、下流の栗山町(円山水位観測所)では、水位を約1.0m低減させる効果があったものと推測されます。
  - 仮にダムが整備されていなければ、はん濫注意水位を上回る出水となっていたことが推定されます。
- ※氾濫注意水位: 河川のはん濫の発生を注意する水位。

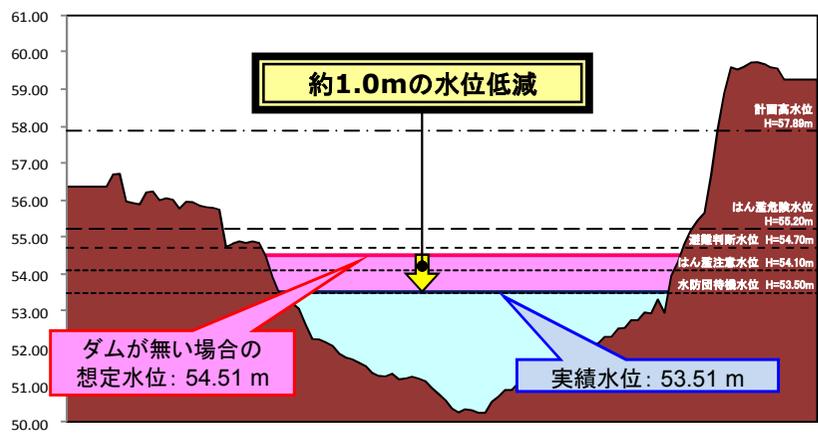
## 位置図



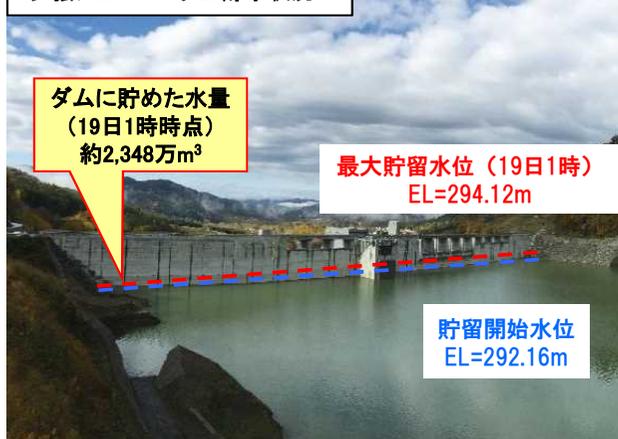
## 夕張スーパーパロダムの防災操作



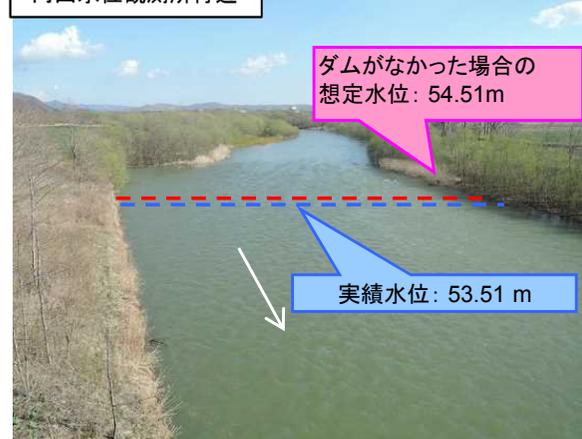
## 円山水位観測所地点における水位低減効果



## 夕張スーパーパロダム貯水状況



## 円山水位観測所付近



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。